

# 英語教育 実技・理論 研修会 終了報告

<p>テーマ</p>	<p>All English を支える activity の工夫 English teacher in the making 即興的なやりとりができる生徒が育つ授業デザイン</p>	
<p>日時</p>	<p>平成 30 年8月 7 日(火)</p>	
<p>会場</p>	<p>野幌公民館</p>	
<p>講師</p>	<p>針谷 義典 氏、 楠本 正義 氏 (札幌市立伏見中学校) (札幌市立栄南中学校)</p>	
<p>参加者</p>	<p>36名</p>	
<p>研修会 の 様子</p>		<p>講師の針谷先生は、札幌の伏見中学校教諭で「人は、興味から学び、興味こそモノにする」をモットーに授業されています。Activity を支えるエッセンスを3つ紹介してくれました。</p>
		<p>もうひとりの講師の楠本先生は、栄南中学校にお勤めです。また札幌中学校英語研究会で研究部長を務めている先生です。日ごろから札幌市内の教員を対象に英語の学習会を主催しています。</p>
		<p>本研修会では、All English を支えるアクティビティーを帯活動や即興での会話活動を中心に講義が展開されました。 教科書本文から即興性のある会話にどう展開させるか提案をいただきました。</p>
		<p>英語教師が関心を持っている教科書の扱い方とインタラクション(本文の内容理解を、生徒と教師、生徒と生徒の英語会話を通しておこなう方法)について提案していただきました。また参加者どうしが生徒役となり実際にペアワーク方法を模擬体験しました。</p>